

京都府立清明高等学校（定時制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

京都フレックス学園構想に基づく普通科を設置する昼間定時制課程の高校として、柔軟な教育システムのもとで多様な生徒の個性に寄り添い、目標に挑戦する意欲を高めることによって、確かな学力と社会生活実践力を身に付け、社会に貢献する自立した人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

「自分を知り、人とかかわり、ポジションをとる人」

- ・ 自分を知り … 自分の感情、思考、行動を俯瞰する「メタ認知能力」
- ・ 人とかかわり … 自分の弱みを伝え、サポートを受ける「受援力」
- ・ ポジションをとる … 自分にふさわしい持ち場を見つけ、力を発揮する「自己実現力」

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

「学ぶ楽しさを提供する」

- ・ 生徒の主体性を尊重し、一律一斉や必修課題などを提供しない。
- ・ 「わかる」「できる」「もっと」という体験を通じて学習に対するイメージチェンジ（＝学びの捉え直し）を図る。
- ・ 自己の「好きや得意の伸長」を奨励し、さまざまなアウトプットの機会を設ける。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

「新たな一歩を踏み出すために自分のペースで学びたい生徒」

- ・ 不登校や学習のつまずきを経験した人
- ・ 集団活動やみんなと同じことをすることに困りやストレスを感じてきた人
- ・ 「普通」といわれる学校生活に違和感を覚える人
- ・ 自由な時間を勉強以外のことにも使いたい人 など